

平成21年11月8日  
経済産業省  
資源エネルギー庁

## 第4回日中省エネルギー・環境総合フォーラムにおける 日中間の協力合意事項について

平成21年11月8日(日)到北京で開催された「第4回日中省エネルギー・環境総合フォーラム」において、「日中省エネルギー・環境ビジネス推進モデルプロジェクト」22件を含む、省エネルギー・環境に関する42件の協力について日中間で合意されましたので、お知らせします。

地域的に見ると、前回までは中国の沿岸部が主でしたが、今回は案件の対象が内陸部にも展開。分野的には、省エネルギーや水処理に関する協力に加え、リサイクルなど資源循環に関する案件も多く、ビジネスベースの日中省エネルギー・環境協力の幅がより一層広がってきています。

### 1. 日中省エネルギー・環境ビジネス推進モデルプロジェクトの協力合意

#### (1) 紡織(染色)工場での省エネ改修・ESCOプロジェクト

日本側：九州電力株式会社

中国側：中国紡織工業協会、緑章(北京)新能源技术有限公司

浙江航民股份有限公司

- ・省エネ診断を通して、染色工場における実現可能かつ水平展開可能な改修方法(ESCO事業を含む)を共同で検討する。

#### (2) 石炭火力発電所の省エネ・環境診断及び設備改善事業

日本側：財団法人 石炭エネルギーセンター(JCOAL)

日本政策金融公庫・国際協力銀行

中国側：中国電力企業連合会

- ・中国の石炭火力発電設備の効率改善・環境改善事業について、ビジネスベースでの協力可能性及び当該事業のCDM化の可能性等について検討を行う。

て、塩素バイパス技術を導出することにより廃棄物の利用量増加、省エネ・消費低減、生産効率の向上を図る。

(21) 唐山盾石 (NKG) 風機製造有限公司設立

日本側：日本機械技術株式会社

中国側：河北省冀東水泥集団有限責任公司

- ・中国の基幹産業の工場を対象に、消費電力削減及び省エネを図る高効率送風機の製造、販売を行う合併会社を設立する。

(22) 電子部品産業廃液の再資源化事業

日本側：株式会社アステック入江

中国側：上海市嘉定工業区管理委員会、上海市嘉定区發展和改革委員会

- ・電子産業部品製造工程で発生するエッチング廃液を回収し、廃液からクロム金属等を除去し、再生液を電子産業エッジング工程で再利用する再資源化事業を実施する。

2. その他の協力合意

(23) 中国におけるエコドライブ普及活動

日本側：社団法人 日本自動車工業会 (JAMA)

中国側：中国汽車工業協会 (CAAM)

- ・中国における燃料消費抑制、CO2 排出削減を目的に、双方に専門ワーキング・グループを設置し「中国におけるエコドライブの普及活動」に共同で取り組む。JAMA はノウハウ提供やインストラクター派遣で協力する。

(24) 省エネセンター間の協力推進

日本側：財団法人 省エネルギーセンター

中国側：中国国家省エネルギーセンター

- ・新たに設立された、中国国家省エネルギーセンターの能力向上を目的として、日本の省エネルギーセンターとの間で包括的な協力枠組みを構築する。

(25) 日中省エネルギー政策共同研究

日本側：財団法人 日本エネルギー経済研究所

中国側：中国国家發展改革委員会能源研究所

- ・3年間の省エネ政策共同研究に基づき、省エネ効果が顕著な個別制度（トップランナー制度等）に焦点を当てた研究を実施する。